

「わかった！」
「できた！」で



みんな 「にっこり」

特別支援教育とは

学習面や生活面に苦手なことがあり、学校生活をスムーズに過ごせない子どもたちに対し、その子の特性に合わせた手立てを用意して、みんなで支援していくこうという取り組みです。

早期に適切な支援を行うことで、どの子も毎日が過ごしやすくなり、個人の能力を生かして、自立していくことができます。



木更津市特別支援連携協議会
木更津市教育委員会

困っているのは 誰ですか？



このようなことで 困っていませんか？

- ・落ち着きがない
- ・おしゃべりが止まらない
- ・忘れ物が多い
- ・文字を書くことが苦手
- ・細かい手作業が苦手
- ・注意や集中が続かない
- ・衝動的に危険なことをしてしまう
- ・かけ算九九が覚えられない

- ・簡単な計算が定着しない
- ・整理整頓が苦手
- ・運動が苦手
- ・字の形が取りづらい
- ・人との関わりが苦手
- ・冗談が理解できない
- ・授業中の立ち歩きが多い
- ・学習内容が定着しない
- ・読んで理解することが苦手
- ・乱暴なことばや態度が見られる

困っているのは、お父さん、お母さん、先生ではなく、
本当は子どもたち自身がもしません…。

行動や特性にあった手立てで困っていることを改善できます

自立



スムーズな学習・生活



- ◆ たくさんの人で根気強く同じ支援
- ◆ いろいろな具体的方法を試してみる
- ◆ できる課題の積み重ね、たくさんほめる・認める

● ● ● ● 行動や特性にあった手立て ● ● ● ●

人との関わり方を教えましょう

- ・ルールは、事前にわかりやすく伝える。
- ・状況や人の気持ちがわかるように、ていねいに伝える。
- ・自分の気持ちの適切な伝え方を具体的に教える。

達成感を味わわせましょう

- ・得意な面を見つけて伸ばす。
- ・課題の量は少しずつにする。
- ・せかさない。
- ・少しでもできたらほめる。

環境を整えましょう

- ・落ち着ける学習環境にする。
- ・物の置き場所をわかりやすくする。
- ・席の場所を工夫する。
- ・教室の掲示物に配慮する。(刺激を減らす)

見通しを持たせましょう

- ・予定は事前に知らせておく。
- ・手順をわかりやすく、ていねいに教える。
- ・目で見て、確認できるように絵や図などで示す。

子どもたちの

笑顔で



みんな

に つ こ り



にがて(苦手)意識を持つ前に **つ**まずき発見

こまった(困った)ときは、すぐ相談

りかい(理解)することが大切



一人で悩まないで、まず相談を！

お子さんことで気になることがありましたら、通っている園・学校（担任、特別支援コーディネーター）や相談機関にお問い合わせください。

相談機関

相談内容

連絡先

木更津市まなび支援センター 木更津市 まなび支援センター 幼児言語教室	青少年・子育て相談 発音指導・発達相談	0438 (25) 5000 0438 (22) 3811
木更津市学校教育課	特別支援・就学相談	0438 (23) 5264
木更津市健康推進課	育児相談	0438 (23) 1300
木更津市障害福祉課	療育支援相談	0438 (23) 8497
木更津市児童家庭課	子ども家庭相談	0438 (23) 7249
君津特別支援学校 ほほえみ相談	発達や障害の相談	0439 (55) 4333
君津児童相談所	発達相談	0439 (55) 3100
きみつ愛児園	療育相談	0439 (53) 1161